

ますしまっこ

H・25 4・5

増島保育園

春がめぐり飛騨も暖かい季節を迎え、新入園児とその保護者の方が増島保育園の仲間入りをしました。未満児組28名・年少組49名・年中組44名・年長組48名みんな揃ってのスタート、ワクワクドキドキの期待と不安がいっぱいの中で、「はじめの一步」の始まりです。初めての環境が目新しく園内を探索して歩く子、不安で泣いたり食事ができなかつたりする子・・・

一人ひとりのお子さんがいろいろな表情を見せています。在園のお子さんも大きくなったんだと一生懸命頑張っていたのですが、新入園児の泣き声で、不安な気持ちになつたりするお子さんもいます。でも大丈夫。100回泣いた子はその数だけ「泣きやむ」という心をコントロールする貴重な体験をしているわけですから・・・

保育者と親という立場の違いはありますが、24時間ひと続きの子どもの時間を共有しながら育んでいくために、この1年を、子どもたちを軸にして、保護者の方と一緒に驚いたり、感動したり、心の底から笑ったりして、一緒に喜びや悲しみを共有していけたらと思います。一人ひとりのお子さんがその子らしさを精一杯発揮し、お友だちのよさを認め合うそんな園生活を目指して、保護者の皆様と職員とがしっかり子どもたちの両手をつないで、すこやかな体と心の発達を育んでまいりましょう。

今年1年、よろしくお祈りします。

♥ ♥ ♥ 職員紹介 ♥ ♥ ♥

増島保育園			
園長	草壁 文恵	年少 もも組	角川 梨沙
子育て支援・主任	洞口 ひとみ	年少 めろん組	田中 智美
看護師	福山 泰子	年少 ばなな組	間所 紗織
年長 こあら組	田近 真一	フリー・一時保育	吉澤 明代
加配	田尻 恵美	未満児 ひよこ0歳	稲田 尚美
看護師	星合 紀美子		大森 豊子
年長 うさぎ組	岩村 留美子	ひよこ1歳	坂口 宏美
加配	洞垣 明菜		渡辺 麻世
加配	上道 円華	ひよこ2歳	倉坪 雅美
年中 つくし組	石坂 晴奈		保木 知里
加配	牧野 裕也	フリー保育士	森下 和子
年中 たんぽぽ組	福山 千里	延長保育・昔遊び講師	田高 智恵
加配	後藤 美記	栄養士	岩田 陽子
バス介助員	平田 真実	調理員	蒲生 千恵美
金魚:3匹(8年越し) 鯉:13匹 みなさんと仲良く楽しい園生活を ウパールーパー:2匹(真一先生が育ての親) 過ごしたいと思います・・・ よろしくお祈りします。			

増島保育園の特色

～おひさま保育～ おひさま・風・土・水・木・人とのふれあい
・あいさつをする ・おてつだいをする ・はきものをそろえる

《 体づくり 》

- ☆ 園外保育(わくわく探検隊)
- ☆ 昔遊び (田高先生に飛騨の伝承遊びを習います)
- ☆ ヨガ教室 (堀之上先生にご指導いただきます)
今年度より年中さんも参加します。
- ☆ 和太鼓(ますしま太鼓)教室 (堀口先生にご指導いただきます)
- ☆ 体育遊び(マット・平均台・鉄棒・ボール)
- ☆ マラソン(園庭を走ります)
- ★ らじっこタイム (ラジオ体操)
ピアノ演奏に合わせ(時々CD)MC入りで楽しくしっかり行います。
- ☆ 雑巾隊(長い廊下や遊戯室をマイ雑巾で一休さん拭き)年長・中は4月より開始
※ 年少は9月より開始

《 心づくり 》

- ☆ 絵本の読み聞かせ(セレクト図書)
園内にある絵本を担任が選んで「セレクト図書」として各クラスでバックに入れて回覧します。
バックの中には、セレクト図書の絵本と、貸し出しカードが入っています。読んだらカードに記入して園児に持たせてください。回覧は急ぎませんが、2～3日を目安に返却してください。
お家にあつたり図書館で借りてきたことがある絵本かもしれませんが、クラスのみみんなに順に回していくという楽しみもあります。新しい絵本との出会いになることを願っています・・・
- ☆ 絵本コーナー移動します。
図書館に置いていた絵本を年少もも組の前に移動し、自由に読めるようにします。降園時に親子で読み聞かせを楽しんでいただいてもいいです。
- ☆ わくわくランド (縦割り保育で月1回くらい設定していきます。園庭あそび・体育あそび)
- ☆ お茶っこ (森下先生に年長さんが茶道をご指導いただきます)
- ☆ 食育 (季節のクッキング・給食のおばちゃん手作り誕生会・郷土クッキング・日々の給食への興味と感謝)
- ☆ 農育 (ボランティアの方にご指導いただいて農業体験します。今年もおすそわけ野菜がご家庭に届くと思います)
- ☆ 地域の方との交流 (老人会 小学生 中学生 JAキッズばくばく 農協青年部 寿楽苑・和光園訪問)
- ☆ 誕生会の充実(以上児・未満児で毎月手作りおやつ)
- ☆ お手伝い (働く手で仕事をします・雑巾隊)
- ☆ なかよし会 (全園児集会)
- ☆ いろんな歌を覚える (季節のうた・昔話のうた・わらべうた・英語のうた)
今年度から全園児で毎月の歌を決め歌います。(わらべ歌・英語の歌、アニメソングなど)

《 物づくり 》

- ☆ 廃材遊び(保育室や遊戯室のコーナーに廃材を準備し、いつでも遊べます)
作った物はりっぱな作品(本人にとって・・・)なので、持ちかえった時は褒めてあげて下さいね。
- ☆ コーナー遊び(廃材・自然物・木片等を利用した製作活動
シャボン玉・土・泥・色水づくりなど季節に合わせた活動
- ☆ ビオトープ(池)・どろんこコーナーなど広い園庭でもいっしょ遊びます。
子どもたちの育ちにはとても大切な遊びです。汚れるときもありますが、ご理解ご協力をお願いします。
- ☆ いろんな素材で主体的に取り組む造形活動

《 命を守る訓練 》

- ★毎月の避難訓練、年に1回の不審者対応訓練、防火教室など命を守る訓練を実施します。
吉城福祉会で園児用防災頭巾購入していただきます。
装着し、避難するという訓練を今後取り入れていきます。

※ いろんなことにチャレンジして、園児や保護者の皆様にとっても心に残る思い出深い一年としていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

※ 環境汚染PM2.5にともなう注意喚起について

県が注意喚起の発表を行った場合、市も同様に防災無線等を活用し、注意情報を流す予定です。保育園にも連絡が入るので、対応としては屋外での活動は控えて下さい。



雪も解けてようやく春！外遊びを思いっきりさせたい！という思いでしたが・・・どうも最近の環境汚染は、ただ事ではない雰囲気です。また、黄砂によるアレルギー(花粉症みたいな感じ)症状が出ることもあるので、☀でも屋内で過ごすこともあります。

*** * * ほっと・はーとコラム * * ***

100回泣いていいんだよ・・・

4月 どの園でも見られる「初めての集団生活」＝「お母さんと離れる生活」に慣れるまでの・・・朝の泣き別れの儀式が、今年も始まります。

職員にとっては「数ヶ月後」の予想がつくのですが・・・「初めて体験する」子どもと親にとっては、涙、涙の季節です・・・

でも、大丈夫！

100回けんかした子は 100回仲直りする「チャンス」があるように

100回転んだ子は 100回起き上がる「練習」ができます

100回泣いた子は その数だけ 「泣きやむ」という（心をコントロールする）「貴重な経験」をしているわけで 子どもにとって無駄なものはないとつもなく「生活体験」の中から実に様々なものを「学び・練習」しているのです。

大切なのは その子どもの「体験」や「学び」を 大人が気づいて（大きく受け止めて）「見守る」ことや「待てる」こと！

朝の別れはつらいものです・・・ 大人から言うと（ここは保育園で あなたは園児だから ここで遊ぶのよ）

子どもから言うと（今までいつも一緒にいてくれたお母さんがいきなりいなくなる。そりゃ～もうパニックになって システムやパターンを「理解」できるのに 数日かかる・・・）

（必ずお迎えに来てくれることが「理解」できれば 子どもは泣かずに「バイバイ」できます）ただ 個人差があるだけ・・・（どうか焦らないで）

ところで その「理解」ですが・・・

「知っている」ということと「わかっている」ということは 少し違います

「知る」という（知識）を・・・「わかる」という（知恵）（獲得・自分のモノにする～）に変えるには「繰り返し～体験」する「時間」が必要です。

新学期です いろんなことがあります・・・

でも どうか焦らないでください。

ほかの子どもと比べないでください。

ひとり ひとり その子のペースで その子の「心が納得」したら 次へいくのです

「説得」では ダメなんです・・・

心が「納得」しないと 子どもは前へは 進みません。

子どもを信じて・・・ゆったり～大きな気持ちで「心」を受け止めてあげてください。

ひとつ・ひとつ前へ進めば 山登りは いつか頂上に着き みんなの「笑顔」が必ず待っています。

～お知らせ事項～

1、保育時間について

4月は新入園児のならし保育がありますので、4月の予定表でご確認下さい。

★ 年少児は家庭訪問を4月に予定しています。

★ 希望懇談：10月(年中) 11月(年長) 12月(年少)に予定しています。

※ 朝9時までには登園しましょう。その時間より遅れる時は連絡して下さい。

※ 遅刻・欠席連絡も9時までにお願ひします。

2、登降園の送迎は、保護者の責任となっています。

自家用車を利用される方は、路上駐車をしないように、決まった場所に整然と駐車してください。

担任はお迎えの方を確認してからお子さんを帰します。お子さんは担任と握手してから帰ります。

また、危険ですので、通園カバンをかけたまま遊具では遊ばせないように気をつけて下さい。

通園バスを利用している方は、園との連絡はバスノートをご活用下さい。

3、土曜日保育について

- ・ 毎回、希望保育となっています。土曜保育を希望される方は、職員玄関よりお入り下さい。また、午後からも保育を希望される方はお手数ですが、お弁当・水筒をご持参ください。

4、服装について

- ・ 運動、排泄がしやすい服装を心がけていただくとありがたいです。(つりズボンやフード付きの洋服はなるべく避けてください)
- ・ 園児服には名札(左胸)をしっかり付けて下さい。
- ・ 体操服は主に行事の時に着用しますが、普段にも着用していただいてもいいです。
- ・ 衣類など全ての物に必ず名前を記入して下さい。
- ・ できるだけ自分で着脱しやすいもの 靴なども履きやすく遊びやすいものの方がいいですね。

5、給食について

- ・ 給食のコップ・歯ブラシは毎日洗って清潔な袋に入れて持たせてください。
- ・ 環境が変わって一時的に食欲にも変化が出るかもしれませんが、無理をせずお腹の空く活動を多く取り入れていきたいと思ひます。

5、飛騨市保育園共通の感染基準の用紙を配布しました。感染の疑いのあるときは、医師の許可を得てから登園するようにお願ひします。

6、園からのお知らせについて

- ・ 月1回(園だより ますしまっこ)(年次だより)
- ・ 週1回(ますしまっこメール) 随時(すやすやだより)
- ・ その他にも配布文書がありますので必ず目を通していただき把握していただきますようお願ひします。
- ・ 通園カバンを毎日点検し、園からの連絡の有無を確かめてください。

- 7、園での投薬は原則として出来ないことになっていますが、どうしても必要な場合は「薬の投薬依頼書」に記入していただきます。1枚配布しますので、コピーして使用して下さるようお願いいたします。
- 8、クラス名簿(緊急連絡網含む)を後日配布させていただきますが、個人情報の関係で記載を希望されない方は、8日までに担任まで申し出てください。
- 9、緊急連絡先などについて
- ・ 緊急連絡先・かかりつけ病院調べの用紙を配布しますので、記入して8日(月)までに保育園に提出して下さい。
- 10、共済掛金について
- ・ お子さんの災害に対する共済掛金に関する書類を配布いたしますので、よくご覧の上、提出して下さい。
別途 (キッズガード保険用紙もありますので希望される方は提出して下さい)
- 10、感染予防の面より、保育園では個人持ちハンカチを使用します。必ず2枚持たせてください。1枚は園児服のポケットに、もう1枚はカバンの中に入れておいて下さい。
ティッシュはポケットから落ちやすいため、布製のケースに入れて持たせてください。
名札にシールを貼ると名前が見にくくなるので、貼らないようお願いします。
かばんのキーホルダーもほどほどに願います。

～重要～

* 在園の未満・年中・年長組は入園式後に児童記録票を持ち帰りますので記入して提出願います。

※記入例の用紙を参考にしてください。4月8日(月)までにお願いします。

* 長時間・延長保育(am7:30～8:00 pm4:30以降)を希望される方は、長時間保育申請書の提出が必要です。各担任までお知らせ下さい。(記入例用紙参考)

7:30～8:00までに登園される方は、お子さんを安全にお預かりするため、年少の集合玄関よりお入りいただきますのでお願いします。

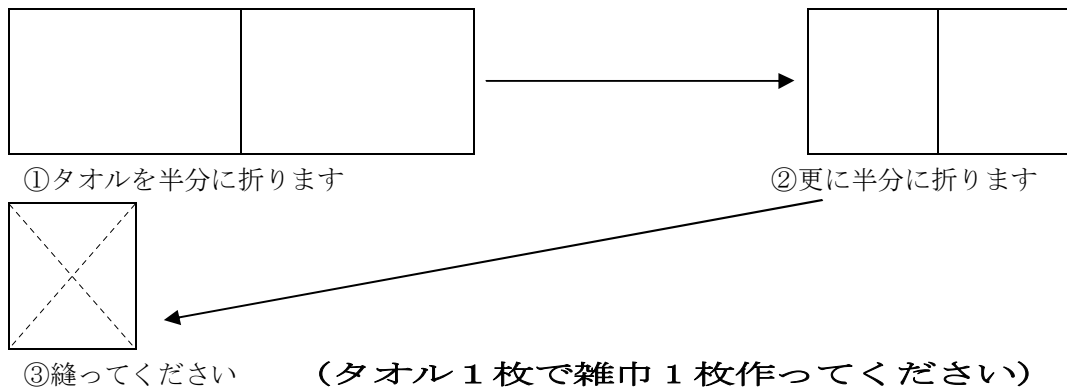
16:30以降のお迎えは職員玄関よりお入り下さい。

未満児室(ひよこ組)が長時間保育室となります。

※3月中に申請書を提出されている方はよろしいです。

* 保護者会から：保護者会費口座振替用紙

- * お忙しいところまことに申し訳ありませんが、図のように雑巾を作っていただきたいのでご協力お願いします。(台拭き用なので**新しい・薄めのタオル**でお願いします)
 スーパーの買い物袋 2 枚(都合のつく方のみで結構です)と新品のタオル1枚もお願いします。
 4月15日までに担任に提出して下さるようお願いいたします。



～お知らせ～

- ☆ 古川例祭について
 19日は通常保育ですが、町内は交通規制がかかるので、降園時の通園バスは運休とさせていただきますのでお願いします。
- ☆ 新入園児歓迎会(4月18日 10:00～)
 年長さんが計画してくれて、年少・未満の新入園をお祝いします。
 楽しい企画が盛り沢山・・・おかあちゃんコールもその時は小休止かも・・・ネ！
- ☆ 保育参観・保護者会総会(5月9日 木曜日) 8:45までに登園(時間厳守)
 詳細は後日、保護者会よりプリントにて配布されます。
- ☆ 下記のように集金袋にて集金させていただきますのでお願いします。

誕生写真代	全園児	¥60
共済掛金	全園児	¥210
出席ノート代	年中・長児	¥360
バスバッジ代	新規バス利用児	¥115

《食育たより》

☆ おいしい記憶のたねをまこう …… 食育のススメ ……

「食育ってなんだろう」

社会環境の変化に伴い、私たちの生活は便利になりました。反面、生活リズムの乱れから、食事のリズムやバランスの乱れ、さらに食の乱れと不安定な心との関連も指摘されています。

私たちが、健康で生き生きと長生きしながら暮らすためには、「食」に無関心ではいられない時代になりました。

誰もが自ら健康管理のできる適切な判断能力を身につけ、自己健康管理のできる人を育てる食育が始まっています。これからの時代を担っていく子どもたちの「生きる力」となる「食育」を、これから1年、一緒に考え園でもいろんな方法で実践していきたいと思います。

～子どもたちに身につけてほしい「5つの能力」～

1、食べ物を選ぶ能力

元気に過ごすためにはバランスよく食べることが大切です。そのバランスを子どもが理解し、自分で考えて適切にたべものを選べる能力。

2、元気な体がわかる能力

子どもにわかりにくく表現しづらい自分の体を、便を通して判断し、健康な便はバランスのとれた食事からということを知り、食べたもので体調を整えることができる能力。

3、料理をする能力

毎日の生活の中で、献立を考えたり、食材を選んだり、実際に料理したり。食事ができるまでの過程を楽しむことが「料理する能力」へつながる。

4、食べ物の育ちを知る能力

どんな食べ物がよいのかを理解するには食べ物の育ちを知ることが必要です。自分でも栽培してみることで、安全な食べ物は何かということに関心を持つようになります。

5、味がわかる能力

素材そのものの味がわかる能力も必要です。子どものときからできるだけ化学調味料に頼らない本物のだしに親しむことで、鋭敏で感性豊かな味覚が育ちます。

※ 忙しい毎日の中ではどんなこともあるので、記載した内容はあくまでも参考として捉えて下さい。

忙しい朝に、かあちゃんやばあちゃんが握ってくれたおにぎりで心と体は満たされますね…